

令和7年度 建設部 運営方針

1 組織目標

(1) 新たな魅力創出のためのインフラ整備を進めます。

将来に向けた本市の魅力アップのため、まちの骨格となる幹線道路の整備を推進するとともに、春日井市のシンボルである落合公園の再整備に取り組み、子どもから高齢者まで誰もがいきいきと暮らすことのできるインフラを整備します。

(2) 安全で安心して利用できるインフラを整備します。

急速に老朽化が進む道路や橋りょう、公園などのインフラを安全に利用できるよう計画的で効率的なメンテナンスを実施します。

(3) 自然災害に強いまちづくりを進めます。

高頻度かつ激甚化する集中豪雨や、南海トラフ地震などの巨大地震から市民の生命と財産を守るため、道路や河川、公園を計画的に整備・改修します。

2 重点施策・重点事業

(1) 幹線道路の整備

交通渋滞の緩和による利便性向上とともに、災害時の道路機能を維持するため、幹線道路の整備を推進します。

- ① 東山大泉寺線整備
- ② 鷹来線整備

(2) 公園の整備

落合公園の魅力を高め、さらに親しまれる公園となるよう再整備を推進するとともに、熊野桜佐土地区画整理事業地内において、市民に身近な公園の整備を推進します。

- ① 落合公園再整備
- ② 牛毛公園、生目公園整備

(3) 安全に配慮した道路の整備

小中学校周辺道路の交通安全対策を行います。また、歩行者や自転車、自動車がともに安全で快適に通行できるよう自転車通行空間の整備を推進します。

- ① 通学路の交通安全施設整備
- ② 自転車通行空間整備

(4) 施設の長寿命化

都市基盤となるインフラを安全で安心して利用できるよう定期的に点検及び修繕を行うとともに、老朽化が進む公共施設の効果的・効率的な対策を推進します。

- ① 道路施設の点検及び修繕
- ② 公園遊具の点検及び修繕
- ③ 公共施設個別施設計画の改定方針の決定

(5) 雨水排水路の整備

公共下水道事業計画区域外における浸水被害の軽減を図るため、排水路の整備を推進します。

- ① 坂下地区排水路整備
- ② 東山地区排水路整備